



取扱説明書

Android 10 対応版

URBANO v04

アルバーノ

本書は、Android 10 の内容で記載しています。

最新版は『オンラインマニュアル（Android 10 対応版）』または au ホームページに掲載の
『取扱説明書 詳細版（Android 10 対応版）』をご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

ごあいさつ／本取説の使いかた

このたびは「URBANO V04」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

『取扱説明書 Android 10 対応版』および『取扱説明書 詳細版 Android 10 対応版』は、

Android 10へのOSアップデート後の内容について記載しています。

OSアップデートをしていない場合、本製品に付属する『取扱説明書』およびauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

オンラインマニュアルについて

OSアップデート後のさまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル(Android 10 対応版)』は、本製品から以下の操作でご確認できます。



ホーム画面 → [□] →
[サポート] →
[取扱説明書]



[オンライン
マニュアルを見る]



オンラインマニュアル
が表示されます。



■ビジュアル検索

端末の外観から各部位を確認したり、各アプリの機能を確認したりすることができます。

■カテゴリ検索

分類された項目から目的の記載を探すことができます。

②困ったとき

製品に関するご不明点や、お困りごとのある方への情報をご案内しています。

Q.検索

キーワードを入力して、取扱説明書内から目的の記載を検索できます。

『オンラインマニュアル(Android 10 対応版)』はauホームページからもご確認できます。
<https://www.au.com/online-manual/kyv45/>

※画面はイメージです。変更される可能性があります。

使いこなしのポイント

使い方ガイド

「使い方ガイド」アプリで、使い方を動画や画像で確認することもできます。



ホーム画面 → [□] →
[サポート] →
[使い方ガイド]



各項目をタップ

auの動画サイトにアクセスし、
動画で使いかたを説明します。

基本操作からスマートフォンの楽しみかたまで、
操作順に説明します。



- ・基本操作
- ・文字入力
- ・電話をかける
- ・メールを使う
- ・写真を撮る
- ・アプリを使う
- ・その他

※画面はイメージです。変更される可能性があります。

使いこなしのポイント

ナビゲーションバー

画面下部に3つのナビゲーションアイコンが表示され、1つ前の画面に戻したり、ホーム画面を表示させたりすることができます。



□ (戻る) : 1つ前の画面に戻ります。文字入力画面で「△」が表示された場合は、タップするとキーボードやメニューを非表示にします。

○ (HOME) : ホーム画面を表示します。ロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。上方にスワイプすると、アプリの一覧画面を起動できます。

□ (履歴) : 最近使用したアプリの一覧を表示します。

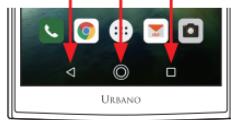
以前にURBANOをお使いだった方へ

本製品では、ハードボタンに代わりナビゲーションバーを搭載しております。従来と同じ操作感覚でより大画面になった本製品をお楽しみいただけます。

既存モデル(例)



本製品



※モデルによっては、キーの割り当てが異なる機種もございます。

■ナビゲーションの操作を変更する

ホーム画面 → [⋮] → [設定] → [システム] → [操作] → [システム ナビゲーション] → [ジェスチャーナビゲーション] / [2ボタンナビゲーション]と操作すると、アプリの一覧表示や切り替えをスワイプ操作で行うことができます。

使いこなしのポイント

マナーモード／検索アイコン

《マナーモード》

(+)/(-)（音量上／下ボタン）を押して表示される、音量調整表示の上部にある / アイコンをタップすることでマナーモードのON/OFFを切り替えられます。



(音量上／下ボタン)

通知パネルからの切り替え方法など、マナーモードについて詳しくは「マナーモード／機内モードを利用する」(▶P.44)をご参照ください。

《検索アイコン》

設定メニュー画面の上部に検索アイコンが常に表示され、どの階層からでもメニュー内を検索できます。



設定メニュー画面
(第1階層)



設定メニュー画面
(第2階層)



キーワードを入力すると検索結果が表示されます

使いこなしのポイント

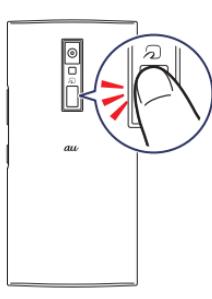
本体背面の指紋センサーを利用して、以下の操作ができます。

- ①指紋認証機能 →下記
- ②センサーズーム →P.6
- ③センサースクロール →P.6

指紋認証機能

あらかじめ認証用の指紋を登録しておくことで、指紋センサーに指を触れるだけで画面ロックを解除できるようになります。

《指紋の登録》



設定メニュー →
[セキュリティ]
→ [指紋]

設定により、
セキュリティの種類
や起動時の保護、
ロック画面の通知を
設定 → [次へ]

指紋の登録を
開始

指紋センサーに指を
数回触れて登録
◆当てる位置を少しづつ
変えて、指紋全体を登
録するようにします。

指を少しづつ
動かして、指紋
全体を登録

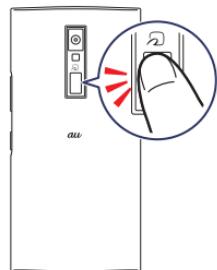
指紋認証機能



指紋名称を入力
→ [完了]



《指紋認証でセキュリティを解除》



スタート画面やスリープモード中に、
登録した指を指紋センサーに触れる



画面ロックが
解除されます

指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、設定した画面ロックの解除方法を入力してください。

使いこなしのポイント

センサーズーム

背面の指紋センサーを2回タップするだけで画面を拡大表示。上下になぞると倍率を変更できます。
電子書籍やWebなど、ちょっと見えにくいときに便利に使えます。



指紋センサーを
2回タップ



画面が拡大されます
◆ズームを解除する
には、再度2回タッ
プします。

センサースクロール

背面の指紋センサーを上下になぞることで、Webなどの画面を自動スクロール。本製品を片手で簡単に操作できます。



指紋センサーを
指の腹で上下になぞる



画面がスクロール
されます

■指紋センサーの操作を設定／解除する

ホーム画面→[...]→[設定]→[ユーザー補助]→[指紋センサーの操作]→[サービスの使用]→[許可]/[停止]と操作します。初回起動時は指紋のタップが必要です。

使いこなしのポイント

おまかせメンテナンス

スマートフォンを「いつも通り使えない」と感じた際に、スマートフォンを分析し原因を診断して、問題を解決してくれます。



- ホーム画面 →
[おまかせメンテナンス]
→ [スキャン開始]
- ◆ 本製品の状態がスキャンされます。
 - ◆ アプリ一覧の「サポート」フォルダからも起動できます。

- 気になる症状をタップ
◆ 「ワイヤレス充電」をタップすると「故障紛失サポート」をご利用になります。

- [解決する]
◆ 自動的に解決されます。

故障紛失サポート

au 故障紛失サポート ログイン

交換申し込みをする前にスマホの様子を診断してみよう

クイック診断してみる

詳細診断

気になる機能を細かく診断できます

チャットで相談

トラブルや修理・交換のご質問にお答えいたします

「故障紛失サポート」の「ワイヤレス充電」や「トラブル診断」もお試しください。
・詳しくは「故障とお考えになる前に」(▶P.76)をご参考ください。

使いこなしのポイント

他の機能



radiko+FM

インターネットラジオからアナログFMラジオに切り替えることができる(イヤホン接続必要)ハイブリッドラジオを利用することができます。



※画面はイメージです。変更される可能性があります。



モテる動画

日常シーンの中で知っておくと便利な機能や使いかたを動画でご紹介します。



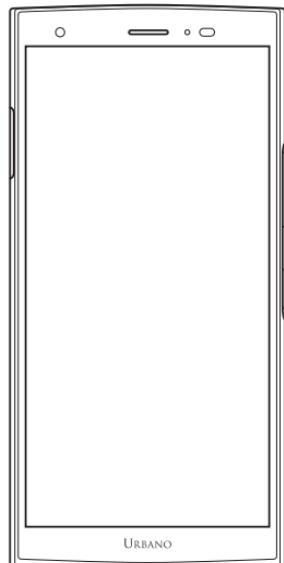
表示拡大モード

アイコンや文字を大きく表示します。



同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体



●SIM取り出しピン（試供品）

●取扱説明書（Android 10 非対応版）

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- イヤホン
- USB Type-Cケーブル
- microSDメモリカード

- ・指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ・電池は本製品に内蔵されています。
- ・本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

取扱説明書(本書)

OSアップデート後の本製品の基本的な使いかたを、やさしく説明しています。
本製品を安心して便利にお使いいただくため、必ずお読みください。

取扱説明書 詳細版

OSアップデートのさまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『オンラインマニュアル Android 10 対応版』やauホームページより『取扱説明書 詳細版 Android 10 対応版』をご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website.

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています。
Download URL: <https://www.au.com/english/support/manual/>

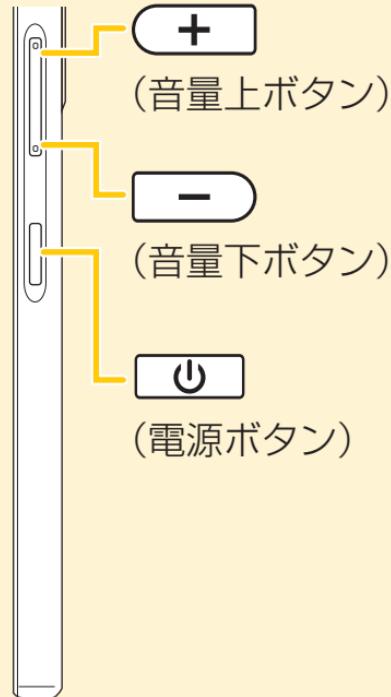
本書の表記方法について

■ ボタンの表記について

本書ではボタンを次のように簡略化しています。



(ナビゲーションバー)



(音量上ボタン)

(音量下ボタン)

(電源ボタン)

■ 操作手順などの表記について

本書では、操作手順や選択項目を次のように表記しています。

ホーム画面 → [] → 「ダイヤルキー」タブを
タップ → [] [] [] → []

■ 操作の意味

- ① ホーム画面で  (電話) をタップ
- ② 「ダイヤルキー」タブをタップ
- ③ [] [] [] をタップ
- ④  (発信) をタップ

ホーム画面 → [] → [設定]

■ 操作の意味

- ① ホーム画面で  (アプリ一覧) をタップ
- ② 表示されたアプリの一覧画面から「設定」をタップ

■ イラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ その他のご注意

- 本書では本体カラー「ノーブルグリーン」の表示を例に説明しています。
- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- 本書はau Nano IC Card 04を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。
- 本書では「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- 本書では「microSD™メモリカード(市販品)」および「microSDHC™メモリカード(市販品)」、「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
(TM、®を省略していることもあります。)

目次

ごあいさつ／本取説の使いかた	ii
使いこなしのポイント	1
スマホをお使いになる前に.....	17
各部の名前とボタンのはたらき	17
スマホを充電する	20
タッチパネルを操作する	22
電源を入れる／切る	25
初期設定について	27
auメールの準備をする	35
スタート画面について	37
アプリの権限について	38
ホーム画面を利用する	39
スマホの状態を確認する	41
自分の電話番号を確認する	43
マナーモード／機内モードを利用する	44
文字を入力する	45

主な機能を使ってみましょう 52

電話を利用する	52
電話帳を利用する	55
auメールを利用する	57
+メッセージ(SMS)を利用する	59
インターネットを利用する	63
カメラを利用する	65
画面や音を設定する	67
無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する	70

知っておいてください 71

microSDメモリカードを取り付ける／ 取り外す	71
au設定メニューからデータ移行する	73
ソフトウェアを更新する	74
故障とお考えになる前に	76
アフターサービス	77
au ICカードについて	79
周辺機器	80
注意事項	81

主な仕様.....	107
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	110
FCC Notice	111
輸出管理規制	113
知的財産権について	114
索引.....	118

スマホ用語集

基本的なスマホ用語の意味を確認しましょう。

Google (グーグル)	インターネット関連サービス／製品を提供する企業です。検索用サイトやメールサービスの「Gmail」、世界中の地図や衛星写真を見られる「マップ」などが有名です。
Android (アンドロイド)	スマートフォンを動かすために使う基本システムです。本製品にはこの基本システムが採用されております。
タッチパネル	指や専用のペン(市販品)で画面に触れて操作する方式の画面のことです。本製品にもこの画面が採用されております。
ホーム画面	携帯電話の待受画面のことをスマートフォンでは「ホーム画面」と呼びます。
アプリ／ アプリケーション	スマートフォンにさまざまな機能を追加するプログラムです。インターネットを見る、写真を撮るなどの動作はアプリで行います。
アイコン	スマートフォンの各機能やサービスなどを表すボタン状のものです。
スクロール	スマートフォンの画面を操作して、1画面で表示しきれない地図や写真などを、上下左右に表示させることを「スクロール」と呼びます。
Wi-Fi／無線LAN	インターネットに接続するための無線の通信システムです。本製品はWi-Fi接続機能に対応しております。
アクセスポイント	ネットワークに接続するための接続先のことです。

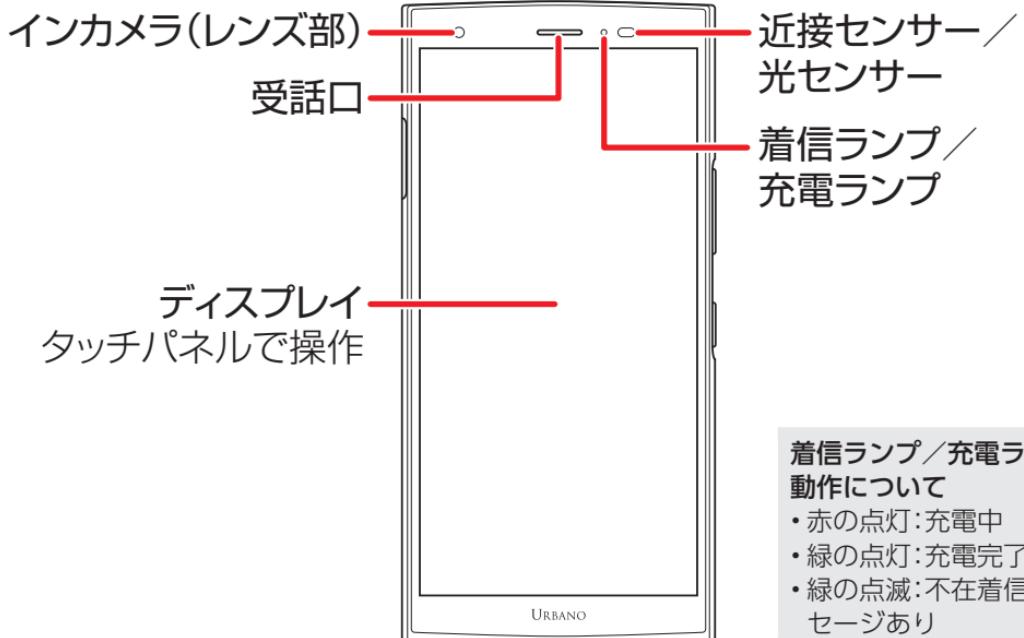
アカウント	インターネットサービスなどを利用する場合に必要となるユーザーIDと同じ意味で使われています。 Googleサービスを利用するには「Googleアカウント」が必要となります。
インターネット／Chrome(クローム)	スマートフォンでインターネットを見るためのアプリです。
ブックマーク	インターネットでよく見るページ(情報画面)を登録しておくことができるアプリの機能です。
ダウンロード	インターネットのファイルや、Playストアのアプリなど、ネットワーク上のデータをスマートフォンに保存することを「ダウンロード」と呼びます。
フォルダ	ホーム画面に作成することができる収納ボックスのようなもので、複数のアプリをまとめるとときに使います。
+メッセージ(SMS)	電話番号を宛先にして短いメッセージをやり取りするサービスです。
スクリーンショット／画面メモ	スマートフォンの画面に表示されている画面を画像として保存することができます。 これを「スクリーンショット／画面メモ」と呼びます。
Bluetooth®	電波を利用した無線通信技術の一種で、ヘッドセットやスピーカーなどの対応機器との通信が行えます。

各部の名前とボタンのはたらき

最初に本製品を順に眺めながら、各部の名前とはたらきを確認ていきましょう。

- ・ボタンのはたらきは、本製品の状態や利用中の機能などによって異なることがあります。

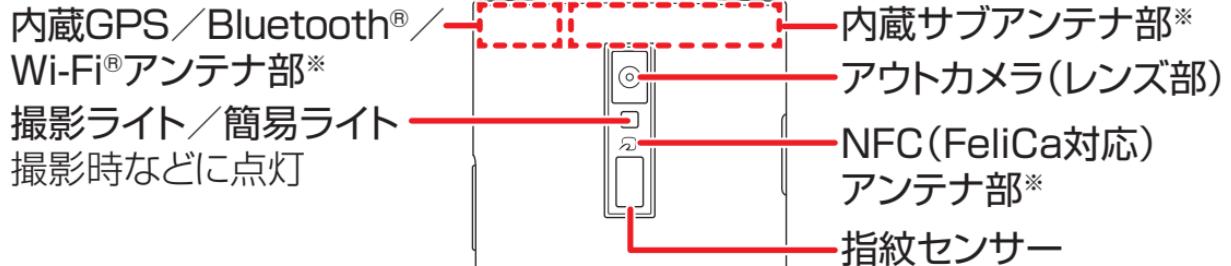
正面



着信ランプ／充電ランプの色と
動作について

- ・赤の点灯：充電中
- ・緑の点灯：充電完了
- ・緑の点滅：不在着信、通知メッセージあり

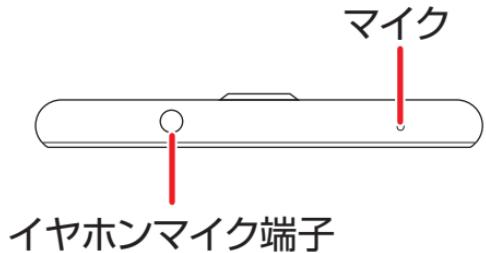
背面



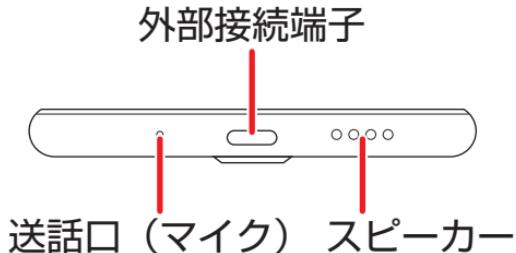
※ 通話時／通信中は、内蔵アンテナ部分を手で覆わないでください。

- ・本製品の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうすると破損や故障の原因となります。
- ・本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

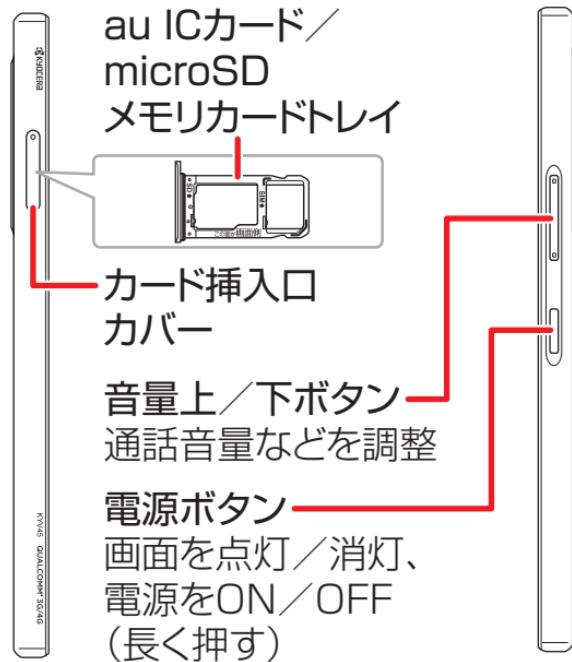
天面



底面



側面



スマホを充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- ・ACアダプタは同梱していません。必ず指定の周辺機器(▶P.80)をお使いください。
- ・ここでは、「TypeC共通ACアダプタ02(別売)」(以下「ACアダプタ」と記載)を利用して充電する方法を説明します。

充電する

充電完了



- ・ACアダプタは、防水対応ではありません。本製品が濡れているときは、絶対に充電しないでください。

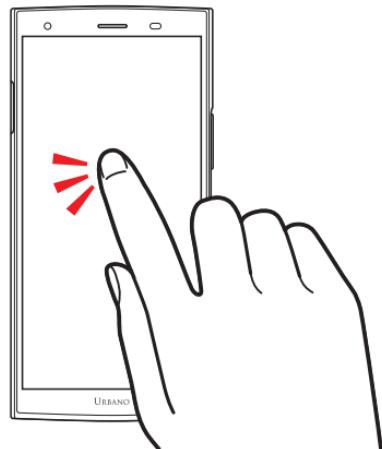
充電時のご注意

- ・充電中、本製品が温かくなることがあります。異常ではありません。
- ・周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ・カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ・指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があり、電池のもちが悪くなります。
- ・本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ・接続端子に金属製のアクセサリーや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

タッチパネルを操作する

スマホの操作の基本は、タッチパネル操作。指で直接画面に触れて操作します。
単に触れるだけではありません。指の動きで、いろいろな指示をスマホに伝えることができます。

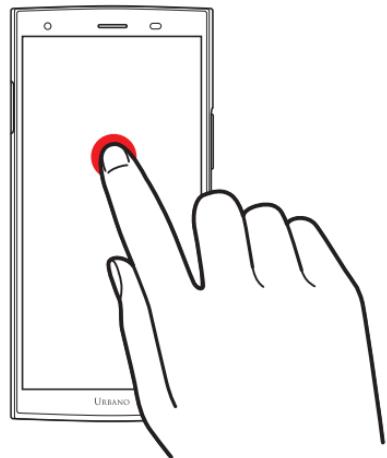
タップ／ダブルタップ



画面に軽く触れて、すぐに指を離す

- ◆アプリの起動や項目の選択など、いろいろな場面で使います。タッチパネル操作の基本です。
- ◆2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

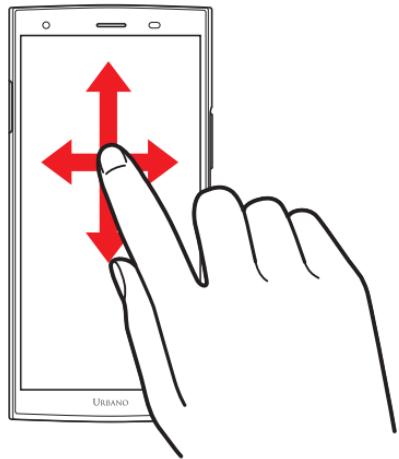
ロングタッチ



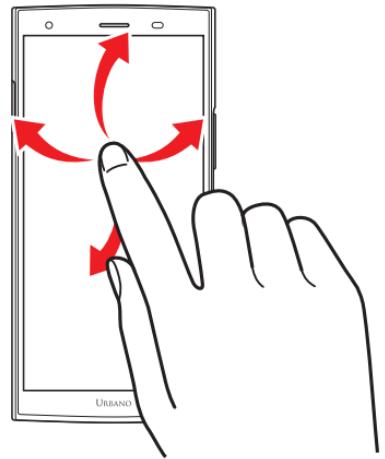
項目などに指を触れた状態を保つ

- ◆タッチした項目に用意されたメニューを呼び出したり、アイコンの移動のときなどに使います。

スライド／スワイプ



フリック



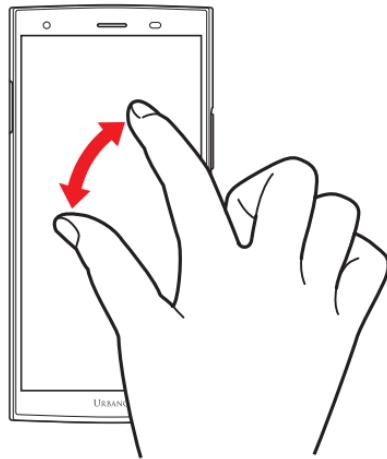
画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞる

- ◆隠れている画面を表示したり、前後の写真やメールを確認したりするときなどに使います。

画面を指ですばやく上下左右にはらう

- ◆画面をスライドしたり、画面をスクロールさせたりするときに使います。

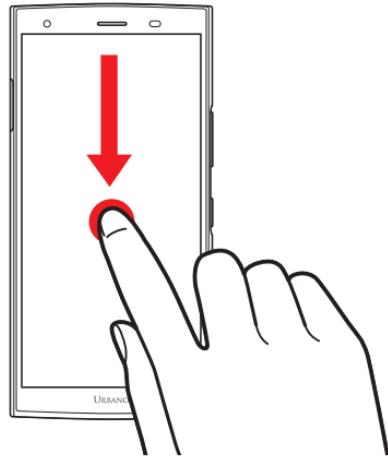
ズームイン／ズームアウト



2本の指で画面に触れたまま指を開く(ズームイン)／閉じる(ズームアウト)

- ◆写真や地図を拡大(指を開く)／縮小(指を閉じる)表示するときなどに便利です。

ドラッグ



画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞる
◆項目やアイコンを移動するときなどに使います。

電源を入れる／切る

電源の入れかた、切りかたを覚えましょう。

- ・初めて電源を入れたときは、初期設定を行ってください(▶P.27)。
- ・記載以外の画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電源を入れる



電源ボタン
を長く押す



しばらくすると
スタート画面
(▶P.37)が表示

電源を切る



電源ボタン
を長く押す
(1秒以上)

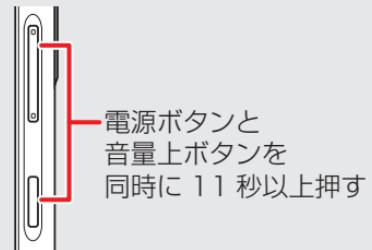


[電源を切る]

■強制的に電源を切り再起動するには

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動できます。

- ・強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。
本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。



■セーフモードについて

セーフモードとは、なんらかの不具合により本製品に問題が生じたときのための診断用の起動モードです。セーフモードが起動すると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。

セーフモードを解除するには

電源を切り、再度電源を入れます。

- ・セーフモードについて詳しくは、『オンラインマニュアル(Android 10 対応版)』またはauホームページより『取扱説明書 詳細版(Android 10 対応版)』をご参照ください。



初期設定について

Googleアカウントやau IDなど、本製品を便利に使うための設定ですので、必ず行ってください。

- ・本製品の状態によっては、画面や手順が異なることがあります。

初期設定でできること

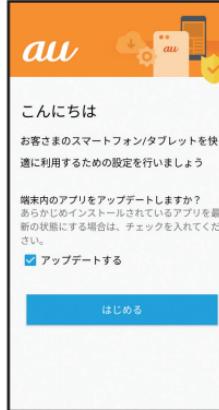
■ Googleアカウント設定



本製品に、お客様のGoogleアカウント(個別の識別情報)を設定(ログイン)します。

- ◆ Google社のアプリ(「マップ」や「Gmail」など)が便利にお使いいただけるようになります。

■ au IDの設定(au初期設定)



本製品に、auのスマホを有効に活用するために「au ID」を設定(ログイン)します。

- ◆ アプリの更新や利用方法の設定、保存しているデータの読み込みなども行えます。

■ Google初期設定



お買い上げ後に初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って設定します。

- ・詳しくは、『オンラインマニュアル(Android 10 対応版)』またはauホームページより『取扱説明書 詳細版(Android 10 対応版)』をご参照ください。

Googleアカウントの設定を行う



ホーム画面→
[]



[設定]



[アカウント]



[アカウントを追加]



◆Google アカウントをお持ちの場合は、メールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]と操作してください。

Googleアカウントの設定を行う(続き)

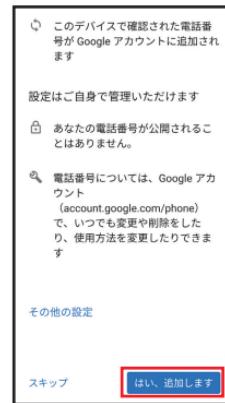


[自分でGmailアドレスを作成] → [Gmailアドレスを入力] → [次へ]

◆あらかじめ用意されたGmailアドレスを選択することもできます。



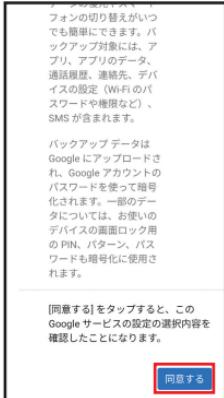
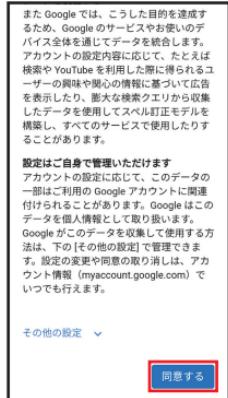
パスワードを入力
→ 確認用に同じ
パスワードを
再入力 → [次へ]



電話番号の追加について確認 →
[はい、追加します]



内容を確認し、
[次へ]



**プライバシーポリシーと
利用規約について、
内容を確認→[同意する]**

◆上へスクロールして
すべての内容を
確認してください。

**Googleサービスについて、
内容を確認→[同意する]**

◆上へスクロールして
すべての内容を
確認してください。

au ID設定(au初期設定)を行う



[はじめる]
➡ 内容を確認し
[同意する]



[ログイン]



暗証番号を入力➡
[次へ]

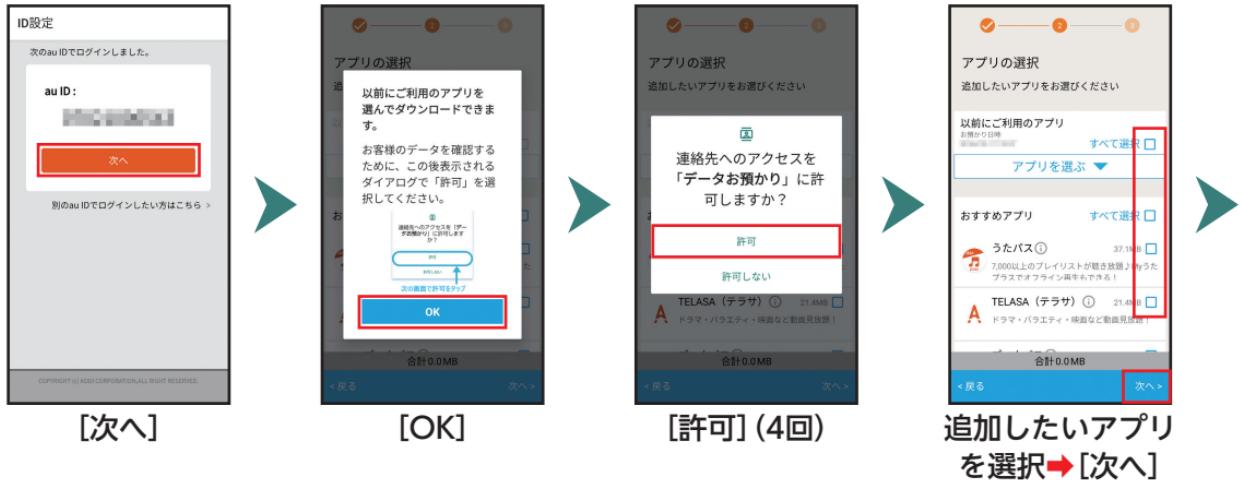
◆この入力画面は、
はじめてau IDを
登録するときのみ
表示されます。



パスワードを入力
➡ [同意して次へ]

◆この入力画面は、
はじめてau IDを
登録するときのみ
表示されます。

■設定メニューから起動するには
ホーム画面➡[...]➡[設定]➡[au設定メニュー]
➡[au初期設定]と操作します。



au ID設定(au初期設定)を行う(続き)



[続行]



追加したい設定を選択→[次へ]



[完了]

■ホーム画面について
本書では「標準ホーム」を基準に説明しています。au初期設定などでホーム画面を切り替えた場合は、操作が異なることがあります。
標準ホームへ切り替えるには、ホーム画面→[⋮]→[設定]→[アプリと通知]→[デフォルト アプリ]→[ホームアプリ]→[標準ホーム]と操作します。

auメールの準備をする

auメールは、携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。

auメールをお使いになる前に、auメール初期設定を行い、auメールアドレスを取得しましょう。

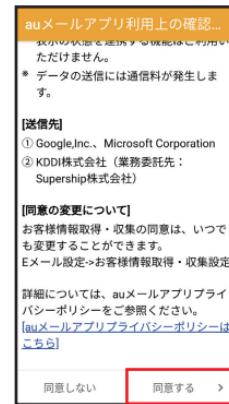
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定を行う

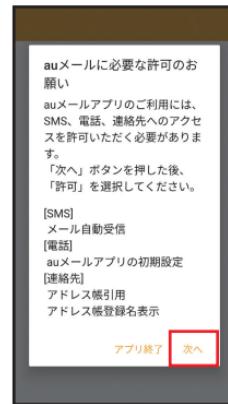


ホーム画面→[✉]

- ◆auメールをダウンロード(入手)します。
画面に従って操作してください。



上へスライドし、
内容を確認→
[同意する]



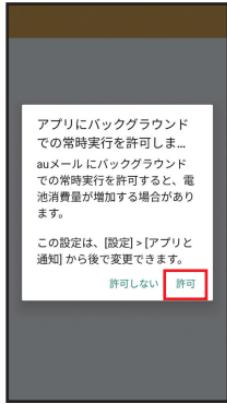
[次へ]



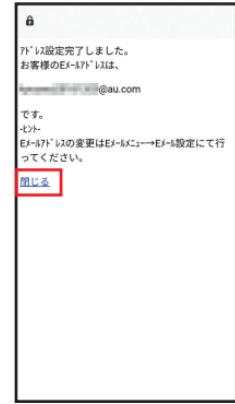
[許可] (3回)

■「サーバに接続できない」旨のメッセージが表示されたときは
無線LAN (Wi-Fi®) 機能を無効 (OFF) にしてください (▶P.70)。

auメールの初期設定を行う(続き)



[OK] → [許可]



[閉じる]

- ◆auメールアドレスが取得できます。
- ◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



メールボックス
画面が表示

■auメールアドレスを確認するには
auメールアプリで[≡]
→[Eメール情報]
・auメールアドレスは、プロフィール画面で確認することもできます(▶P.43)。

■auメールアドレスを変更するには
auメールアプリで[≡]
→[アドレス変更／迷惑メール設定]→[OK]→[メールアドレスの変更へ]→暗証番号*を入力→[送信]→以降、画面の指示に従って操作する
※ 暗証番号はご契約時に設定された4桁の数字です。

スタート画面について

スタート画面は、本製品の誤動作を防ぐための画面です。セキュリティを解除しないと、本製品が使用できないようになっています。また、スタート画面には、メール受信など、いろいろな通知も表示されます。

セキュリティを解除する

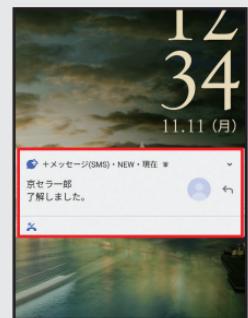


■画面自動消灯について

本製品をしばらく操作しないでおくと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します(スリープモード)。

■通知を確認する

電話に出なかったり、メール受信があったとき、アプリからお知らせがあったときなど、スタート画面に通知が表示されます。



- 通知をダブルタップすると、関連する画面が表示され、操作を行うことができます。

アプリの権限について

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「許可」／「許可しない」をタップしてください。

- ・許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ・アプリ／機能によっては「常に許可」「アプリの使用中のみ許可」などが表示される場合があります。

アプリの権限を設定する



確認画面について
の「ご案内」が表示
されたら [次へ]

アクセス権限の確
認画面が表示され
たら [許可]

■確認画面について

確認画面の内容や、「許可」をタップしたあとの操作は、アプリによって異なります。画面に従って操作してください。

■設定を変更するときは

アクセス権限の確認画面で「許可しない」などをタップして操作を中止したときや、設定を変更したいときは、アプリごと／機能ごとに許可／禁止を設定することができます。

■本書でのアクセス権限の確認画面の記載について
本書の操作説明では、アクセス権限の確認画面の操作は省略しています。操作時に表示されたときは、画面に従って操作してください。

ホーム画面を利用する

本製品の主な操作は、「ホーム画面」から始めます。ホーム画面では、アプリの起動をはじめ、インターネットでの情報検索や本製品の状態の確認／設定変更などが行えます。

ホーム画面のしくみ

ステータスバー(▶P.41)

クイック検索バー

インターネットで情報を検索

天気と時刻

ショートカット／フォルダ
タップして起動

アプリ一覧(▶P.40)

一覧画面からアプリを起動

クイック起動エリア

ナビゲーションバー

<メインホーム画面>



■Googleアプリ画面について

メインホーム画面を右にスライドするとGoogleアプリ画面が表示され、検索や最新のニュースの確認などができます。



ホーム画面を左右にスライドすることで、
ホーム画面のページを切り替えることができます

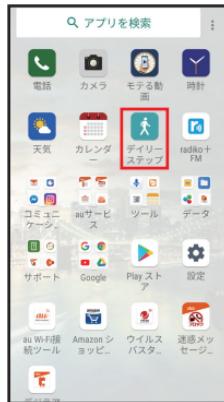
◆□をタップすると、ホーム画面の先頭のページ
(メインホーム画面)に戻ります。

アプリを起動する(例:デイリーステップ)



ホーム画面→[]
→アプリの一覧画面
を表示

◆ホーム画面を上に
スワイプしても表
示できます。



使用するアプリの
アイコンをタップ



アプリが起動

◆アクセス権限の確
認画面(▶P.38)が
表示されたときは、
画面に従って操作
してください。

■ホーム画面からアプリ
を直接起動する
ホーム画面にアイコンが
あるアプリは、アイコン
を直接タップしても起動
できます。



•フォルダに分類されて
いるアプリを起動する
には、フォルダをタッ
プ→アプリアイコンを
タップします。

スマホの状態を確認する

画面上部のステータスバーには、着信などのお知らせや、本製品の状態などを示すアイコンが表示されます。お知らせの詳細は、「通知パネル」で確認できます。

- ・通知パネルでは、本製品の主な設定の確認／変更も行えます。

ステータスバーについて



■ 電波状態／電池残量	
電波状態	電池残量
▲ 良好です	■ 十分あります
▼ 弱くなっています	■ 少なくなっています
△ 電波が届いていません (圈外)	■ ほとんどありません
	■ 充電中です
■ その他の主なアイコン	
	不在着信あり
	NFC利用中
	新着auメールあり
	新着+メッセージ/SMSあり
	新着Gmailあり
	アラームあり
	カレンダーの予定あり
	マナーモード設定中 (バイブレーション/ミュート/ドライブ)
	機内モード設定中
	Wi-Fi®利用中・Wi-Fi対応規格

通知パネルについて



ステータスバーを
下にスライド



設定するアイコン
をタップ

- ◆通知パネルをさら
に下にスライドす
ると、表示されてい
ないアイコンなど
が表示されます。

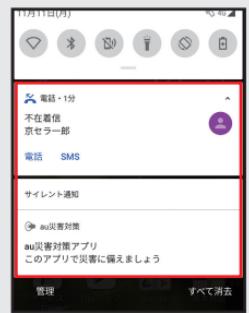


設定のON/OFFが
切り替わる(「」を
タップしたとき)

- ◆設定画面などが表
示されたときは、画
面に従って操作し
てください。

■通知パネルを閉じる
□または○を
タップするか、通知パ
ネルを上にスライドし
ます。

■通知内容を確認する
通知パネルで通知を
タップすると、関連画
面が表示され、操作す
ることができます。



自分の電話番号を確認する

本製品の電話番号を確認してみましょう。電話番号は、「プロフィール」で確認できます。
「プロフィール」には、顔写真や誕生日などを追加登録することもできます。

プロフィールを表示する



ホーム画面→
[設定]→[設定]

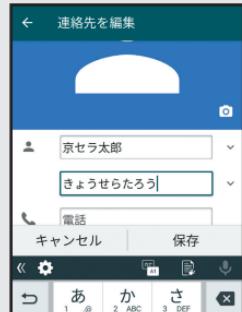


[プロフィール]



プロフィール画面
が表示

■プロフィールを編集する
プロフィール画面→
[編集]と操作すると、
プロフィールを編集できます。



追加する項目をタップして、
内容を入力してください。
「保存」をタップすると、
編集を完了します。

マナーモード／機内モードを利用する

公共の場所などでは、マナーモードに設定しましょう。本製品から音が出ないようになります。

また、電波利用が制限される場所では、機内モードを利用しましょう。

- ・マナーモードに設定していても、カメラのシャッター音／撮影音などは鳴ります。

マナーモード／機内モードに設定する

<マナーモード>



44

ステータスバーを下
にスライド➡[震]

◆音量上／下ボタン
を押す➡[OFF]と
操作しても設定で
きます(▶P.3)。

<機内モード>



通知パネルをさらに
下にスライド➡
[飛]

■機内モードに設定すると

電波を利用する機能(電話、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能など)が無効になります。

■マナーモード／機内モードを解除する

通知パネルで「[震]」「[飛]」をタップします。

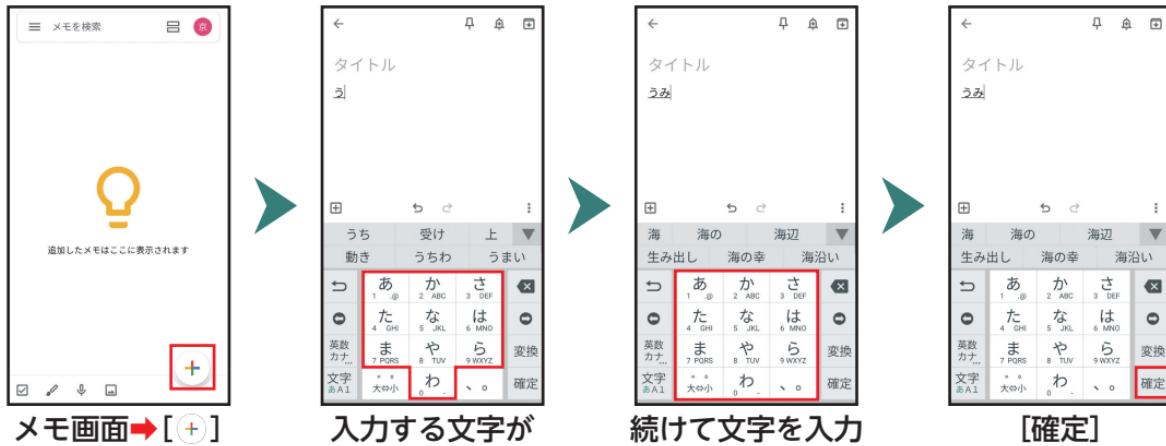
44

文字を入力する

本製品には、文字入力用のキーはありません。文字入力が必要な状態になると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、それをタップすることで、文字を入力するしくみです。

- ・「Keep メモ」での文字入力を例に説明します。

文字入力の基本操作

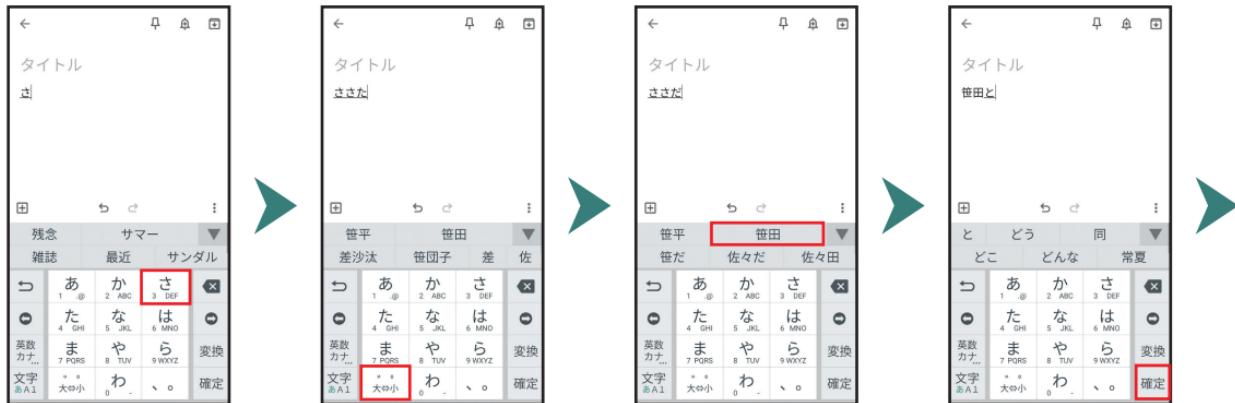


入力する文字が
割り当てられている
キーをタップ

◆入力したい文字が
表示されるまで、
同じキーを繰り返
しタップします。

ここでは、「笹田とテニス」と入力した後、「笹井とテニスPm6:00 😊」に修正する操作を例に説明します。

漢字を入力する



[さ] → [] → [さ]

[た] → [大々小]

[笹田]

[た] (5回) → [確定]

- ◆同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、「[]」をタップしカーソルを右に移動します。

◆目的の漢字が表示されていないときは、「[▼]」をタップすると他の変換候補を表示できます。

カタカナを入力する



◆目的のカタカナが表示されないとときは、「英数カタカナ」をタップするとカタカナの変換候補を表示できます。

文字を修正する



[←]/[→]で削除する文字の後ろにカーソルを移動



文字を修正する(続き)



[あ] (2回)



[変換] → [井]

◆目的の漢字が表示されないときは、「▼」をタップすると他の変換候補を表示できます。

英字を入力する



[→]で文末に
カーソルを移動



[文字]

数字を入力する



[PQRS] → [A⇒a]
→ [MNO]

◆大文字／小文字を
変更するときは
「A⇒a」をタップ
します。



[確定]



[文字]



[6]

◆数字キーボードで
は確定操作は不要
です。

フリック入力を利用する



[2]を
ロングタッチ



そのまま指を[:]にフリック(スライド)

- ◆フリック入力は、ひらがなキーボードでも、英字キーボードでも利用できます。

絵文字を入力する



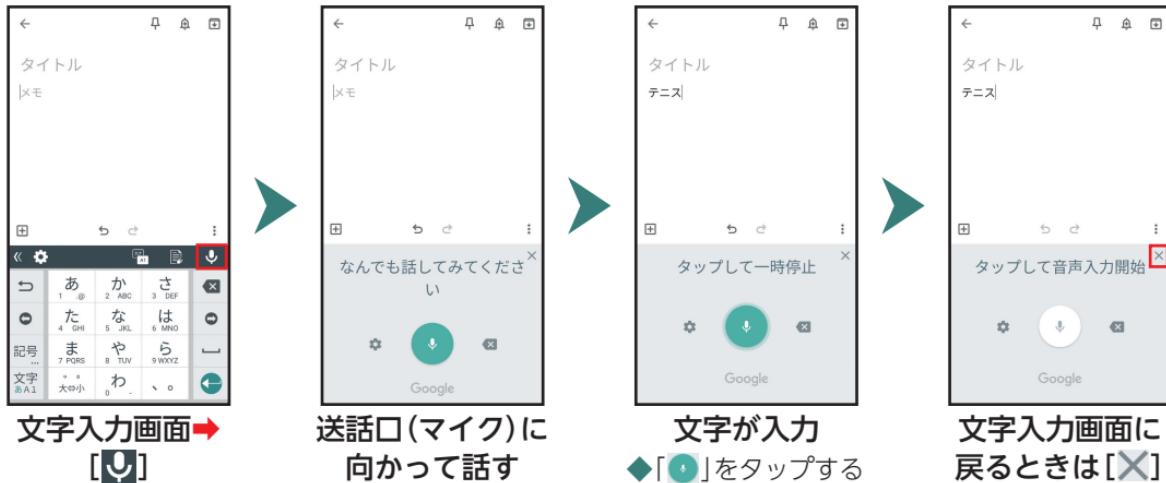
[0] → [0] →
[記号] → [絵文字]

- ◆絵文字一覧部分を上にスライドすると、隠れている絵文字が表示されます。



[笑笑] → [キーボード]

音声で文字を入力する



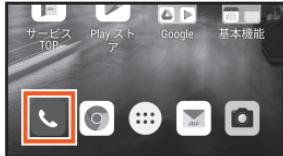
電話を利用する

主な機能を使ってみましょう

本製品では、手軽に電話を利用することができます。

電話番号を入力して電話をかける

1 ホーム画面→[]



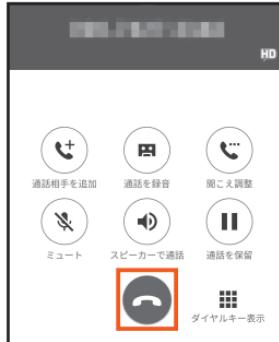
2 「ダイヤルキー」タブをタップ→相手の電話番号を入力→[]



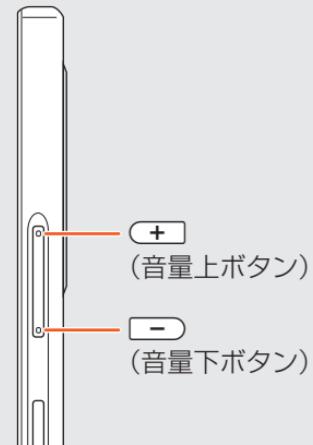
3 相手が電話を受けると通話できます



4 通話を終わるときは[]



■通話音量を変更する
通話中に [] (音量大) / [] (音量小)



■通話音質を向上する
通話中に [聞こえ調整] → [やわらかく] / [はっきりと] / [OFF]

電話を受ける

- 1 スリープモード中やスタート画面表示中に電話がかかってくると、着信中画面が表示



- 2 [📞]を右へスライド



通話できます



- 4 通話を終わるときは[📞]



■本製品の操作中に着信があった場合は

画面上部の着信パネル→[電話に出る]と操作します。



電話の履歴を確認(利用)する

- 1 ホーム画面→[📞]



- 2 [通話履歴]



3 確認(利用)する履歴の [📞]



電話帳を利用する

よく連絡する相手は、電話帳に登録しておきましょう。電話帳には、電話番号やメールアドレスだけでなく、いろいろな情報や着信時の動作を登録することもできます。

電話帳を登録する

- ホーム画面→[]→[コミュニケーション]→[電話帳]



◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 []



◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

- 名前欄をタップ→相手の名前を入力→[]



4 相手のよみがなを確認→[]



◆よみがなを変更する場合は、よみがな欄をタップして、よみがなを入力します。

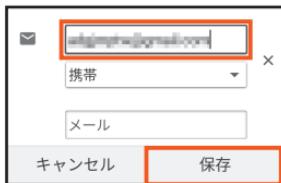
- 相手の電話番号を入力



6 メールアドレス欄をタップ



7 相手のメールアドレスを入力→[保存]



電話帳を利用して電話をかける

あらかじめ電話帳に相手を登録しておいてください(▶P.55)。

- 1 ホーム画面→[]→[コミュニケーション]→[電話帳]



2 電話をかける相手をタップ



3 []



4 相手が電話を受けると通話できます



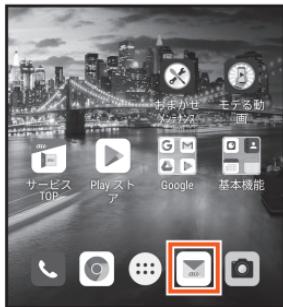
auメールを利用する

auメール(@au.com/@ezweb.ne.jp)を利用できます。

- auメールのご利用にはLTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショッップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールを送信する

1 ホーム画面→[✉]



2 [作成]



3 宛先欄 (To) の [+]



4 メールを送信する相手をタップ



5 件名欄をタップ→件名を入力→[✓]



6 本文入力欄をタップ→本文を入力→[送信]→[OK]

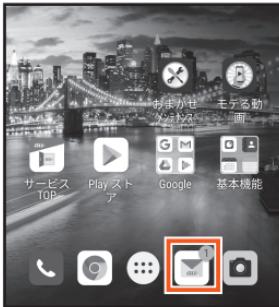


■写真などを添付する

メールの作成画面→[添付]→
添付するファイルをタップ

auメールを受信する→返信する

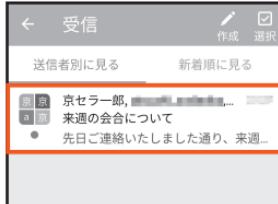
1 ホーム画面→[✉]



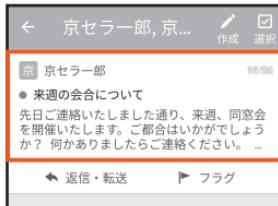
2 [受信]



3 確認する送信者をタップ



4 確認するメールをタップ



5 [返信・転送]→返信方法をタップ



6 本文入力欄をタップ→ 本文を入力→[送信]→ [OK]



操作方法を確認する

auメールアプリの操作方法について詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/email/aumailapp>

+メッセージ(SMS)を利用する

「+メッセージ(SMS)」アプリはau電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。

- ・従来のSMS／Cメール(au携帯電話で利用されていたショートメッセージサービス)の機能に加え、相手が+メッセージを利用している場合は、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることもできます。

相手が+メッセージを利用してない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

- ・au電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンク)にもメッセージが送れます。

+メッセージの初期設定を行う

- 1 ホーム画面→[...]→[コミュニケーション]→[+メッセージ(SMS)]



2 [次へ] (2回)



3 利用規約を読み [すべて同意する]



4 画面に従ってチュートリアルを確認



5 必要に応じてプロフィールを設定→[OK]



+メッセージのご利用方法を確認する

+メッセージの利用方法を確認できます。

- 1 ホーム画面→[...]→[コミュニケーション]→[+メッセージ(SMS)]



- 2 [...]→[マイページ]



3 [ヘルプ]



- 4 [チュートリアルの表示]/[よくあるご質問]/[使い方ガイド]



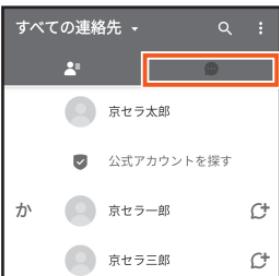
◆選択した内容が確認できます。

+メッセージ(SMS)を送信する

- 1 ホーム画面→[...]→[コミュニケーション]→[+メッセージ(SMS)]



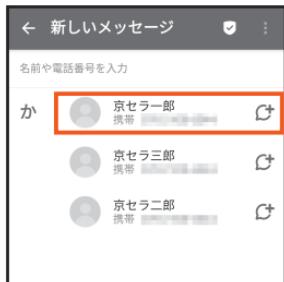
- 2 [...]



3 [+] → [新しいメッセージ]



4 メッセージを送信する相手をタップ



5 メッセージ欄をタップ → メッセージを入力



6 [▶]



+メッセージ(SMS)を受信する

1 ホーム画面 → [□] → [コミュニケーション] → [+メッセージ(SMS)]



2 [!] → スレッド(相手の電話番号や名前)をタップ



3 メッセージが表示



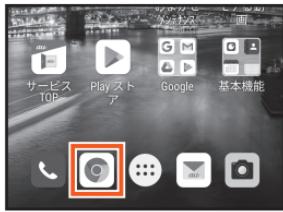
- ◆メッセージを返信する場合は、メッセージ入力欄をタップ➡️
メッセージを入力➡️[▶]と操作します。

インターネットを利用する

インターネットを利用しましょう。スマホならではの大画面で、現在地の地図やお店などを確認したり、乗換情報やイベントなどを検索したりするなど、外出先でも便利に活用できます。

情報を検索する

1 ホーム画面→[□]



2 検索欄をタップ→検索文字を入力→[検索]



3 知りたい検索結果をタップ



◆Webページが表示されます。

■Webページの文字サイズを変更する

Webページ表示中に下方向にスライド→[...]→[設定]→[ユーザー補助機能]→[テキストの拡大と縮小]のスライダを左右にドラッグします。

ブックマークを登録する

1 Webページ表示中に下方にスライド→[...]



2 [☆]



主な機能を使ってみましょう

ブックマークを利用する

- 1 Webページ表示中に下方向にスライド ➡ [⋮]



- 2 [ブックマーク] ➡ 利用する
ブックマークを選択



タブを利用する

- 1 Webページ表示中に下方向にスライド ➡ [⋮]



- 2 [新しいタブ]



◆ 新しいタブでWebページが表示されます。

■ タブを切り替える

「②」*をタップし、一覧表示されたタブのサムネイルをタップして切り替えます。

* アイコンの数字は、開いているタブの件数によって異なります。

カメラを利用する

本製品に搭載されているカメラ機能を使って、静止画の撮影や動画の録画など行えます。

- ・撮影するときは、本製品をしっかりと持ち、背面のカメラ(レンズ部)をふさがないようご注意ください。
- ・「」を押して「背景ぼかしモード」機能を使用できます。

静止画を撮影する

1 ホーム画面→[]



◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

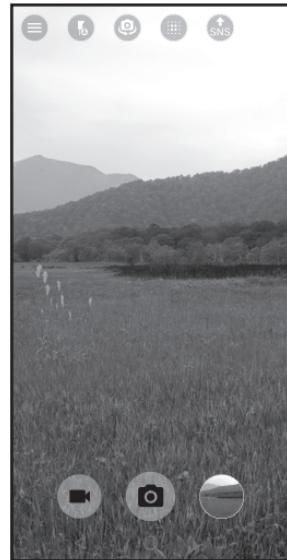
2 被写体を画面に表示

3 []



◆「」を押している間は連写ができます。

4 静止画が保存



主な機能を使ってみましょう

主な機能を使ってみましょう

動画を撮影する

1 ホーム画面→[]



◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 被写体を画面に表示→[]

3 撮影を終わるときは[]



4 動画が保存



画面や音を設定する

壁紙や着信音などを変更して、自分好みのスマホにしましょう。

画面の壁紙を変更する

カメラで撮影した写真を、ホーム画面とスタート画面の壁紙に設定する方法を説明します。

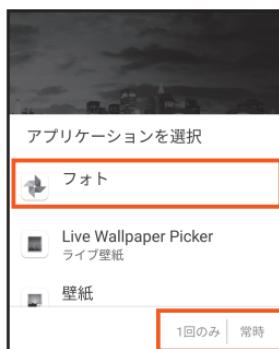
1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ



2 [壁紙]



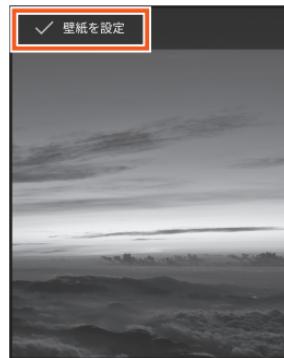
3 [フォト]→[1回のみ]または[常時]→[カメラ]



4 設定する写真をタップ



5 [壁紙を設定]



◆壁紙が設定されます。

主な機能を使ってみましょう

画面の明るさを変更する

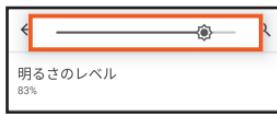
1 ホーム画面→[...]→[設定]



2 [ディスプレイ]



3 [明るさのレベル]→インジケータを左右にスライド



◆右にスライドすると明るくなり、左にスライドすると暗くなります。

バックライト点灯時間を変更する

スリープモードへ移行するまでの時間を設定します。

1 ホーム画面→[...]→[設定]



2 [ディスプレイ]



3 [スリープ]→点灯時間を選択



電話の着信音を変更する

あらかじめ登録されている着信音から選んで、電話の着信音に設定する方法を説明します。

1 ホーム画面→[設定]



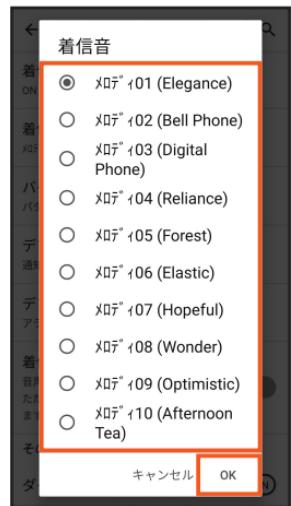
2 [音とバイブレーション] →[着信音]



3 [メディアストレージ]→ [1回のみ]または[常時]



4 設定する着信音をタップ →[OK]



◆着信音が設定されます。

無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する

主な機能を使ってみましょう

ご家庭内の無線LAN(Wi-Fi®)のアクセスポイント(ルーター)に接続して、インターネットを利用してみましょう。

アクセスポイントを利用する

パスワードを入力してアクセスポイントに接続する方法を例に説明します。

1 ホーム画面→[設定]→[設定]



2 [ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]



3 [OFF] (ON表示)



- ◆Wi-Fi設定画面が表示され、近くにあるアクセスポイントが表示されます。
- ◆「ON」／「OFF」をタップするたびにWi-FiのON/OFFが切り替わります。

4 接続するアクセスポイントをタップ



5 アクセスポイントのパスワードを入力→[接続]



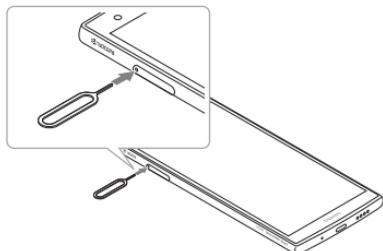
- ◆アクセスポイントに接続されます([A]表示)。

- ・お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合やご利用になれない場合があります。
- ・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。
- ・QRコードを利用してWi-Fi®ネットワークに接続することや、接続情報を共有することができます。

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

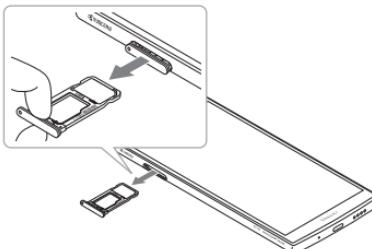
microSDメモリカードを取り付ける

- 1 SIM取り出しピン(試供品)の先端をカード挿入口カバーの穴に差し込み、矢印の方向にゆっくりと押し込む



◆au ICカード／microSDメモリカードトレイが押し出されます。

- 2 カード挿入口カバーを指でつまんでまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



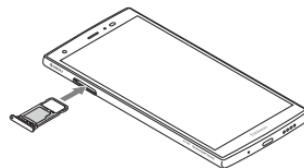
- 3 microSDメモリカードの端子(金属)面を下にしてトレイにはめ込む



◆トレイのツメの破損を防ぐため、microSDメモリカードを矢印の方向にすべり込ませるように取り付けてください。

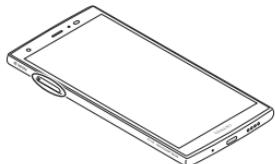
◆microSDメモリカードがトレイから浮かないように、はめ込んでください。

- 4 トレイごと本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



知つておいてください

5 カード挿入口カバーをしっかりと押し、本体と段差がないことを確認



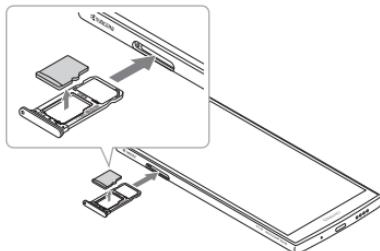
- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようすると取り外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。

1 microSDメモリカードを取り外す

1 SIM取り出しピン(試供品)の先端をカード挿入口カバーの穴に差し込み、矢印の方向にゆっくりと押し込む(P.71)

2 カード挿入口カバーを指でつまんでまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す(P.71)

3 microSDメモリカードを取り出し、トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



4 カード挿入口カバーをしっかりと押し、本体と段差がないことを確認(P.72)

- microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
- microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

au設定メニューからデータ移行する

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

- auサーバーを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをauサーバーに預けてください。auサーバーを利用する場合は、au IDの設定が必要です(これまでお使いのau電話にau設定メニューがないときは、au Cloudアプリをご利用ください)。
- microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSDメモリカードに保存してください(これまでお使いのau電話にau設定メニューがないときは、au バックアップアプリをご利用ください)。

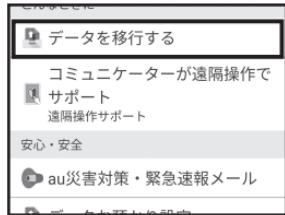
1 ホーム画面→[□]→[設定]



2 [au設定メニュー]



3 [データを移行する]



4 [機種変更はこちら]→画面に従って操作

■「データお預かり」アプリを利用する

「データお預かり」アプリを利用して、auサーバーに写真やアドレス帳などを自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。

ホーム画面→[□]→[設定]→[au設定メニュー]→[データお預かり設定]→自動で預けるデータの種類を選択

知つておいてください

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

ご利用上の注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi®でのご利用をおすすめします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

知つておいてください

ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

1 ホーム画面→[...]→[設定]



2 [システム]



3 [システム アップデート]



◆以降は、画面に従って操作してください。

- 利用可能なネットワークを自動検索するために、ご契約内容によっては通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。
- ソフトウェア更新／OSアップデート後に元のバージョンに戻すことはできません。
- ステータスバーに[■]が表示されている場合は、ステータスバーを下にスライドし、通知をタップしてもソフトウェアの更新ができます。画面の指示に従って操作してください。



故障とお考えになる前に

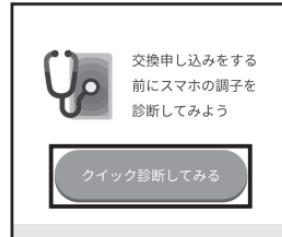
故障とお考えになる前に「故障紛失サポート」アプリの「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

1 ホーム画面→[...]→[サポート]→[故障紛失サポート]



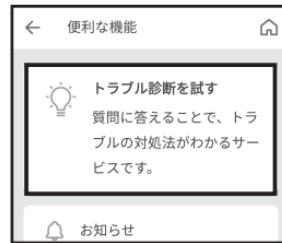
■ クイック診断の場合

2 [クイック診断してみる]



■ トラブル診断の場合

2 [便利な機能]→[トラブル診断を試す]



- 以下のauホームページからもご確認いただけます。

<https://www.au.com/trouble-check/>



アフターサービス

修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- 内蔵電池は、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。

- 本製品本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。

補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

知つておいてください

■無償修理規定

- 修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
 - 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
 - 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります)
 - 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
 - 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
 - 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
 - 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
 - 出張による修理対応はお受けできません。
 - 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- ※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

知つておいてください

■故障紛失サポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「故障紛失サポート」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

au ICカードについて

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
本製品はau Nano IC Card 04に対応しております。

au Nano IC Card 04

(裏面)



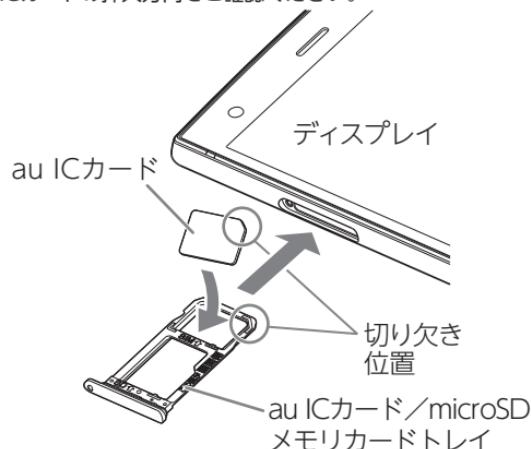
(表面)



- au ICカードの取り付け／取り外しについては、『オンラインマニュアル(Android 10 対応版)』またはauホームページより『取扱説明書 詳細版(Android 10 対応版)』をご参照ください。
- au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことご注意ください。
 - au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - 正しい挿入方向をご確認ください。
 - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

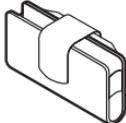
■au ICカードの取り付けについて

au ICカードの挿入方向をご確認ください。



周辺機器

- TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA) (別売)
- TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA) (別売)
- MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA) (別売)
- 共通ACアダプタ05(0501PWA) (別売) *
- auキャリングケースGブラック(0106FCA) (別売)



* ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ (別売) が必要です。

- ・周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。
<https://onlineshop.au.com/>

注意事項

本製品のご利用について

- ・本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。
- ・故障とお考えになる前に、「故障紛失サポート」アプリの「ワイヤーク診断」および「トラブル診断」でご確認ください(▶P.76)。
- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることができますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください(ただし、LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています)。
- ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。
- ・本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる附隨的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わないなど)は、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることがあります、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

知つておいてください

- ・本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- ・通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:京セラ株式会社

- ・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ・OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ・本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷 :失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷 :治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害 :家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、SIM取り出しピン(試供品)、周辺機器共通



高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。
また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.96「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.96「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」



本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意いただきたい例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.96「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

 外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.96「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

 オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。

 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

 ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。(NFC/おサイフケータイロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください。)

 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜く。

- ・本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

 破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

 ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。

 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.96「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
けがなどの原因となります。

 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

 本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器(別売)の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触るとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

！ 危険

 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

 鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

 本体内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本体内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

！ 警告

 ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

 自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

 点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



本製品内のau ICカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au ICカード／microSDメモリカードトレイの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられことがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。破損部や露出部に触ると、やけど、けが、感電などの原因となります。



内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本末端をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



一般的のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



au ICカードやmicroSDメモリカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しピン（試供品）の先端にご注意ください。
SIM取り出しピン（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について▶P.91「材質一覧」



本製品の受話口、スピーカー、アウトカメラ（レンズ部）に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について



指定の充電用機器（別売）のコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（別売）には触れないでください。

感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器（別売）のコードの上に重いものをせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントに指定の充電用機器（別売）を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器（別売）に海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



本製品に指定の充電用機器（別売）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ:AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ:AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行なうと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に長時間触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■ au ICカードについて

△注意



au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ SIM取り出しピン(試供品)について

△警告



SIM取り出しピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

△注意



SIM取り出しピン(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について▶P.91「材質一覧」



乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤飲、窒息、傷害などの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

△警告



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ URBANO V04本体

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	アルミ合金、PBT樹脂	アルマイト処理、アクリル系UV硬化塗装
音量上／下ボタン、電源ボタン、カメラパネル	アルミ合金	アルマイト処理
アウトカメラ(レンズ部)	化学強化ガラス	防汚処理
ディスプレイ	化学強化ガラス	防汚処理
撮影ライト／簡易ライト	PMMA樹脂	—
指紋センサー	エポキシ樹脂	アクリル系 焼付(熱乾燥)塗装
au ICカード／microSDメモリカードトレイ	POM樹脂、ステンレス、アルミ合金、シリコンゴム	アクリル系UV硬化塗装

■ SIM取り出しピン(試供品)

使用場所	使用材料	表面処理
本体	ステンレス	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、SIM取り出しピン(試供品)、周辺機器共通

● 本製品に無理な力がかかるないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。

また、外部接続器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

● 本製品の防水性能(IPX5、IPX7相当)／防塵性能(IP5X)を発揮するためには、カード挿入口カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。

ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたまままでカード挿入口カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。

調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

● 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。

(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)

・ 本製品本体

・ au ICカード(本製品本体装着状態)

知つておいてください

-
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5°C～35°C、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
 - ・充電用機器
 - ・周辺機器
 - ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
 - 外部接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。
 - お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
 - 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
 - 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますですが異常ではありません。
 - 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
 - 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
 - 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
 - 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
 - お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
 - 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
 - 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
 - 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
 - かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
 - 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
 - カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
 - 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
 - ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
 - 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客様センターマーまでお問い合わせください。
 - 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
 - ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
 - タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
 - 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク[®]」が本製品本体内で確認できるようになっております。
- 《確認方法》ホーム画面→[...]→[設定]→[デバイス情報]→[認証情報]
- 本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
 - 強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
 - キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。

- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が温度や湿度などの使用環境によってくもる(結露する)ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が結露しやすい環境について
以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやディスプレイの内側がくもる(結露する)場合があります。
 - ・ 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
 - ・ 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
 - ・ 湿度が高い環境でカード挿入口カバーなどを閉開する
- くもりを取る方法
高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所でカード挿入口カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませるとくもりが取れます。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたとき、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーが汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でセンサー部を乾拭きしてください。
- 通常はカード挿入口カバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカードやmicroSDメモリカードの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口（マイク）、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- 本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - ・ 水中の操作
- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。

- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について



Li-ion 00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかつたときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しづつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電てしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。指定の充電用機器(別売)やUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかかるないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ SIM取り出しピン(試供品)について

- SIM取り出しピン(試供品)に無理な力がかかるないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。

また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをしてると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

■ FCC認証情報

- 本製品は、Federal Communications Commission (FCC) の認証を受けています。
本製品のFCC IDはJOYJA32です。
- また、以下の方法でも確認できます。
- 確認方法：
ホーム画面の「基本機能」から【設定】→【デバイス情報】→【認証情報】

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

本製品はカード挿入口カバーが完全に装着された状態で保護等級 (JIS C 0920) のIPX5^{*1}相当、IPX7^{*2}相当の防水性能およびIP5X^{*3}相当の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。

また、MIL規格準拠^{*4}の耐衝撃性能を実現しております(当社試験方法による)。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.0mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。(塵埃(じんあい)の侵入を完全に防止するわけではありません。)

※4 MIL規格準拠

アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.7-Shockに準拠した落下試験(高さ1.22mから本製品を26方向で落下させる)を実施しています。

※ 日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をしたりするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくとも落下衝撃にて傷などが発生します。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- カード挿入口カバーをしっかりと閉じてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのカード挿入口カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。
かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口(マイク)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものの中には置かないでく

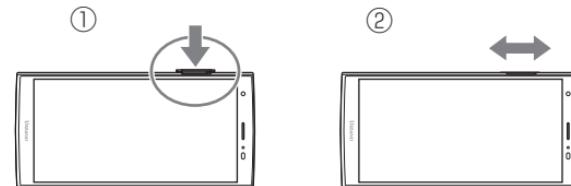
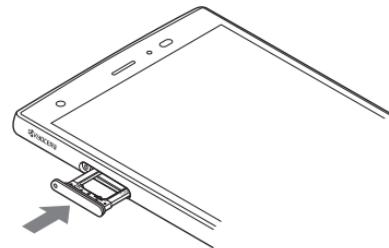
ださい。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。

- 受話口・送話口(マイク)・スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。
- カード挿入口カバーについて
 - ・カード挿入口カバーはしっかりと閉じ、完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
 - ・カード挿入口カバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
 - ・カード挿入口カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

カード挿入口カバーの閉じかた

矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。

トレイ部を収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。その後に②矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。



●水以外が付着した場合

- ・万ー、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- ・やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5°C~35°C)の水道水で洗えます。
- ・汚れた場合、ブラシなどは使用せず、カード挿入口カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

●水に濡れた後は

- ・水濡れ後は水抜きをし、カード挿入口カバーを開けないで、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- ・寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

●ゴムパッキンについて

- ・カード挿入口カバー周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- ・カード挿入口カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- ・水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- ・カード挿入口カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- ・防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

●耐熱性について

- ・熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

●防塵について

- ・塵埃が本製品に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

●衝撃について

- ・本製品は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をしたりするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

充電のときは

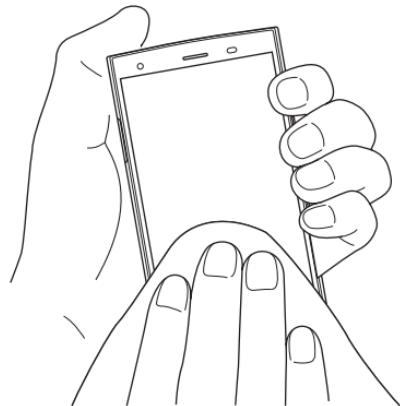
付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- ・本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ・本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子にUSB Type-Cプラグを接続してください。
- ・外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- ・濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- ・指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、必ず受話口・送話口（マイク）、スピーカーの水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
下記の手順で水抜きを行ってください。

1 本製品表面の水分を纖維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

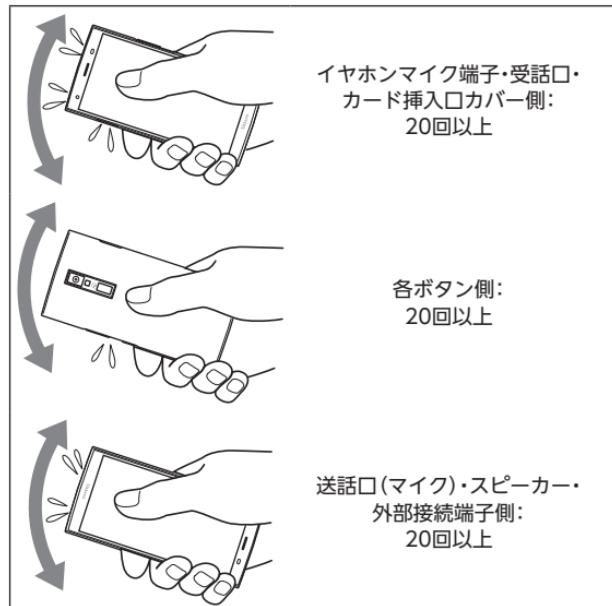


2 振りかたについて

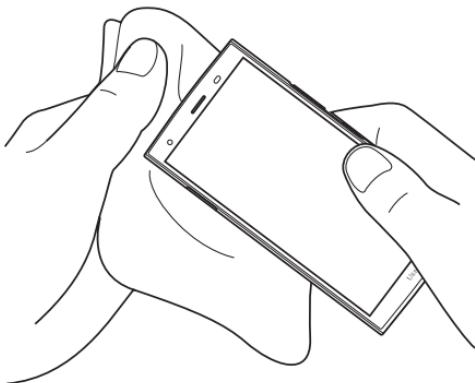
①本製品をしっかりと持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。

※振る際は周りに危険がないことを確認してください。

※本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、受話口・送話口(マイク)・スピーカー・外部接続端子部・イヤホンマイク端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



②出てきた水分を拭き取ります。

※ 受話口、送話口(マイク)、スピーカー、外部接続端子部、イヤホンマイク端子部や各ボタンは特に水が抜けにくいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。

③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るものとのそばには置かないでください。

また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- ・本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- ・一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ・本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- ・一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ・無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- ・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帶びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- ・通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11b/g/n

IEEE802.11a/n/ac

J52	W52	W53	W56
----------------	-----	-----	-----

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」ととの間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

・本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。

・無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。

- 無線LAN(Wi-Fi[®])は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth[®]・無線LAN(Wi-Fi[®])通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth[®]と無線LAN(Wi-Fi[®])は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth[®]、無線LAN(Wi-Fi[®])のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth[®]機能および無線LAN(Wi-Fi[®])機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- Bluetooth[®]機能:2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN(Wi-Fi[®])機能:2.4DS4/OF4



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

5.2GHz/5.3GHz帯(W52/W53)の屋外使用は電波法で禁止されています。

但し、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局、陸上移動中継局との通信を除きます。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯／36, 38, 40, 42, 44, 46, 48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52, 54, 56, 58, 60, 62, 64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100,102,104,106,108,110,112,116, 118,120,122,124,126,128,132,134,136,140ch)

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ パスワード(NFC/おサイフケータイロック設定)

使用例	「NFC/おサイフケータイ ロック設定」を利用する場合
初期値	1234

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4~8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更の上ご使用ください。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショッピング・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

<この部分をコピーしてご使用ください>

【パスワード記載欄】	
GoogleアカウントID <input type="text"/> @gmail.com	セキュリティ(スタート画面):ロックNo. <input type="text"/>
Googleアカウントパスワード <input type="text"/>	セキュリティ(スタート画面):パスワード <input type="text"/>
au ID <input type="text"/>	セキュリティ(スタート画面):パターン
au IDパスワード <input type="text"/>	
FacebookアカウントID <input type="text"/>	
Facebookアカウントパスワード <input type="text"/>	

※ アカウントやパスワードは、他人に知られることのないよう
厳重に管理してください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
※ 無線LAN (Wi-Fi®) の場合はデータ通信料はかかりません。

■ アプリケーションについて

- ・アプリケーションのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや携帯電話全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- ・アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- ・本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

■ マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- ・自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- ・航空機内の使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

- ・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- ・携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- ・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- ・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- ・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- ・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。

-
- ・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
 - ・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

知つておいてください

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ		約5.7インチ、約1,677万色、TFT全透過型 1,080×2,160ドット(FHD+)
質量		約163g
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約74×153×7.9mm(最厚部 約8.6mm)
内蔵メモリ容量 ^{※1}		ROM:約64GB RAM:約4GB
連続通話時間	国内	約1,510分
	海外(GSM／UMTS／LTE)	約790分
連続待受時間	国内	約550時間
	海外(GSM／UMTS／LTE)	約610時間
連続テザリング時間		約730分
Wi-Fi [®] テザリング最大接続数		10台
充電時間(目安)	TypeC共通ACアダプタ01 (別売)	約150分
	TypeC共通ACアダプタ02 (別売)	約150分
カメラ撮像素子		CMOS
アウトカメラ有効画素数		約1,600万画素
インカメラ有効画素数		約800万画素
無線LAN(Wi-Fi [®])機能		IEEE802.11 a/b/g/n/ac準拠

知つておいてください

Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.5.0準拠 ^{※2}
	出力	Bluetooth®標準規格Class 1
	通信距離 ^{※3}	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能 ^{※4}	GATT (Generic Attribute Profile) SPP (Serial Port Profile) A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio／Video Remote Control Profile) HSP (Headset Profile) HFP (Hands-Free Profile) OPP (Object Push Profile) PBAP (Phone Book Access Profile) HID (Human Interface Device Profile) PAN (Personal Area Networking Profile) PAN-NAP (Personal Area Networking-Network Access Point) PAN USER (Personal Area Networking-User) HOGP (HID over GATT Profile) apt-X Bluetooth SSP MAP (Message Access Profile) DUN (Dial-Up Networking Profile) ^{※5}
	使用周波数帯	2.4GHz帯

-
- ※1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。
 - ※2 本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
 - ※3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
 - ※4 Bluetooth®機器どうしの使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
 - ※5 一部のカーナビゲーションシステムのみに対応しています。ご利用にあたっては、auホームページをご参照ください。
- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種KYV45の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

本製品の比吸収率(SAR)については、『オンラインマニュアル(Android 10 対応版)』またはauホームページ掲載の『取扱説明書 詳細版(Android 10 対応版)』をご覧ください。

<https://www.au.com/online-manual/kv45/>

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>
さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、auホームページをご覧ください。

<https://www.au.com/>

知つておいてください

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.



FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

Warning! Read this information before using your phone. In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.39 inches (1.0 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.39 inches (1.0 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided. This device is not intended to be used with a lanyard or strap on the body. The device contains a mounting point that may be used to attach the device to equipment, a backpack or tool belt, etc.

知つておいてください

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

■ FCC Certification Information

- The product is certified by Federal Communications Commission (FCC).

The product's FCC ID is JOYJA32.

You can view this certification in the following way.

How to confirm:

From [基本機能 (Basic functions)] on the Home screen,
[Settings]▶[About phone]▶[Compliance information]

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知つておいてください

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



iWnn IME

Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Playミュージック、Playミュージック ロゴ、Playムービー、Playムービー ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Googleマップナビ、Googleマップナビ ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、Google アシスタント、Google アシスタント ロゴ、YouTube および YouTube ロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows® および Windows® 8.1 / Windows® 10 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange® は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Microsoft® Word、Microsoft® Office は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。

知つておいてください

microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLC の商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®、WPA®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Direct®、Miracast®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Allianceの商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter、TwitterロゴはTwitter, Inc. の商標または登録商標です。

InstagramおよびInstagramロゴはInstagram, Inc.の商標または登録商標です。

TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。

iWnn IME ©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2020 All Rights Reserved.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO

PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM).

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM)

(1) ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
(2) 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

「デイリーステップ」は京セラ株式会社の登録商標です。

書体切り替えには、株式会社リムコーポレーションの「もじチェン」を使用しています。「もじチェン」は株式会社リムコーポレーションの登録商標です。

本製品には、株式会社リムコーポレーションの書体を搭載しています。

本製品には、株式会社モリサワの書体を搭載しています。

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Rapid Effect」を採用しております。「Morpho Rapid Effect」は株式会社モルフォの商標です。

HDR(High Dynamic Range)技術には「Morpho HDR」を採用しています。「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

人物背景ぼかし機能には株式会社モルフォの「Morpho Portrait Bokeh」を採用しております。

「Morpho Portrait Bokeh」は株式会社モルフォの商標です。

USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

その他本文中に記載されている社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

License

■ OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR

知つておいてください

SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

(a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行つてはなりません。

(b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。

(c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの默示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License(GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「デバイス情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計・開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しております。著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

■ 診断および使用状況データの記録

京セラ株式会社では、製品とサービスの品質の向上のために、お客様のご協力をお願いしています。京セラ株式会社は、予期しないシャットダウンやシステムエラーなどの診断イベントを追跡して対処し、品質とサービス向上を目的として、お客様の端末の故障診断および使用状況データ(お客様によるアプリケーションの使用状況情報、エラーに関するログ情報、およびお客様によるアプリケーションの使用に関する詳細情報(特定の機能、使用頻度、メモリ/電池の使用状況))を端末内に記録、保存しております。これらの情報はお客様より端末の修理依頼があった際に、お客様の同意のうえ収集することがあります。

索引

知つておいてください

記号	
+ メッセージ(SMS)	59
受信	61
初期設定	59
送信	60
利用方法を確認	60
アルファベット	
ACアダプタ	20, 80
au ID	27
設定する	32
au Nano IC Card 04	79
auメール	35, 57
写真を添付	58
受信	58
初期設定	35
操作方法を確認	58
送信	57
返信	58
Googleアカウント	27
設定する	28
microSDメモリカード	71
NFC(FeliCa対応)アンテナ	18
PINコード	103
118 PINロック解除コード	103

radiko+FM	8
Wi-Fi®	70

あ

アイコン	15
アウトカメラ	18
アプリの権限	38
アプリを起動	40
暗証番号	103

い

イヤホンマイク端子	19
インカメラ	17
インターネットを利用する	63

え

英字入力	48
絵文字入力	50

お

大文字／小文字を変更	49
お知らせ	37, 41
おまかせメンテナンス	7
音声入力	51
オンラインマニュアル	ii
音量上／下ボタン	19, 52

か	
外部接続端子	19
各部の名前とボタンのはたらき	17
カタカナ入力	47
壁紙を変更	67
カメラ	65
画面の明るさを変更	68
漢字入力	46

き	
機内モード	44
強制的に再起動	26
近接センサー	17

け	
検索アイコン	3

こ	
故障	76
故障紛失サポート	7

さ	
材質一覧	91
撮影ライト／簡易ライト	18

し	
指紋認証	4
写真(静止画)を撮影	65
充電	20
充電ランプ	17、20
周辺機器	80
受話口	17
仕様	107
初期設定	27

す	
数字入力	49
ズームイン／ズームアウト	24
スクロール	15
スタート画面	37
ステータスバー	41
スピーカー	19
スマホ用語集	15
スライド	23
スワイプ	23

せ	
セーフモード	26
セキュリティ	37
センサーズーム	6

センサースクロール	6
そ	
操作手順の表記	12
送話口(マイク)	19, 51
ソフトウェアキーボード	45
ソフトウェア更新	74
た	
タッチパネル	22
タップ	22
タブ	64
ダブルタップ	22
ち	
着信音を変更	69
着信履歴	53
つ	
通知パネル	42
通話音質	52
通話音量	52
使い方ガイド	1
て	
120 ディスプレイ	17

データ通信料	104
電源ボタン	19, 25
電源を入れる	25
電源を切る	25
電池残量	41
電波状態	41
電話帳	55
電話をかける	56
登録	55
電話の履歴	53
電話番号を確認	43
電話を受ける	53
電話をかける	56
電話帳を利用	56
電話番号を入力	52
と	
動画を撮影	66
ドラッグ	24
取扱説明書 詳細版	10
な	
内蔵アンテナ	18
ナビゲーションバー	2

は	も
バックアップ 73	文字サイズを変更(インターネット) 63
バックライト点灯時間を変更 68	文字入力の基本操作 45
発信履歴 53	文字を修正 47
ひ	モテる動画 8
光センサー 17	
表示拡大モード 8	
ふ	
ブックマーク 16、63	
フリック 23	
フリック入力 50	
プロフィール 43	
ほ	
防水／防塵／耐衝撃性能 96	
ホーム画面 37、39	
ボタンの表記 11	
ま	
マナーモード 3、44	
む	
無線LAN(Wi-Fi®)機能 70	

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合案内（通話料無料）

受付時間 9:00～20:00（年中無休）

au携帯電話から

局番なしの157番

au携帯電話以外／一般電話から

F0077-7-111

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

F0120-977-033（沖縄を除く地域）

F0120-977-699（沖縄）

盗難・紛失・故障案内（通話料無料）

受付時間 24時間（年中無休）

au携帯電話から

局番なしの113番

au携帯電話以外／一般電話から

F0077-7-113

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

F0120-925-314

故障紛失サポートセンター

盗難・紛失・故障（通話料無料）

受付時間 9:00～20:00（年中無休）

au携帯電話／au携帯電話以外／一般電話から

F0120-925-919



やめましょう、
歩きスマホ。



濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。



衝撃や過度な外圧を加えると、電池
の破損・変形等により発煙・発火等
の原因となり大変危険です。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な
資源を再利用するためにお客様が不要となってお
持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メー
ラーを問わず マークのあるお店で回収し、
リサイクルを行っています。

2020年6月第1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：京セラ株式会社